

2017年3月20日



**Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A**  
 Treasury Department  
 Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
 São Paulo, SP – 01310-925

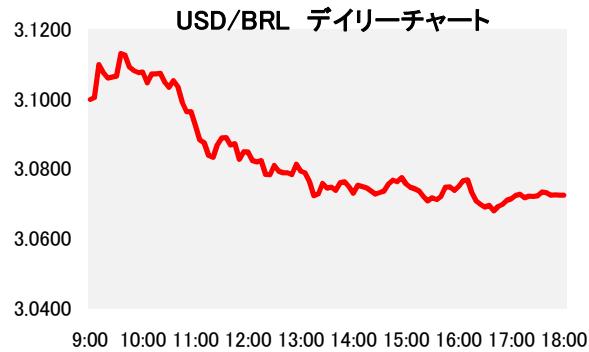
## 1. マーケット・レート

			3月14日	3月15日	3月16日	3月17日	3月20日	Net Chg
<b>為替</b>	USD/BRL	Spot	3.1690	3.1040	3.1190	3.0920	<b>3.0720</b>	-0.0200
	BRL/JPY	Spot	36.21	36.53	36.33	36.46	<b>36.64</b>	+0.18
	EUR/USD	Spot	1.0605	1.0731	1.0763	1.0738	<b>1.0738</b>	u.c.
	USD/JPY	Spot	114.77	113.37	113.29	112.70	<b>112.55</b>	-0.15
<b>金利</b>	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	10.657 9.849	10.614 9.797	10.607 9.802	10.601 9.808	<b>10.560</b> <b>9.786</b>	-0.041 -0.022
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.006 2.218	2.007 2.212	2.062 2.207	2.086 2.226	<b>2.098</b> <b>2.258</b>	+0.012 +0.032
<b>株式</b>	Bovespa指數		64699	66235	65783	64210	<b>64884</b>	674
<b>CDS</b>	CDS Brazil 5y		233.94	219.30	216.85	212.98	<b>229.71</b>	+16.73
<b>商品</b>	CRB指數		182.118	183.795	184.041	184.480	<b>184.781</b>	+0.30

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

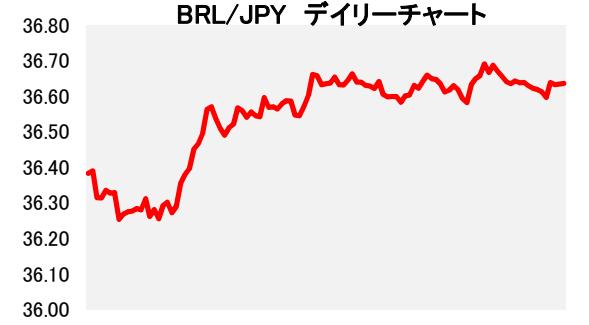
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$1437m	\$1725m
(米)シカゴ連銀全米活動指数	0.03	0.34	-0.02



## 3. 要人コメント

テメル伯大統領	ブラジルにとってアグリビジネスは重要であり、一部の逸脱行為によって全体の価値が下がってはいけない。
---------	---



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.0940で寄り付いた後、直ぐさま本日の安値となる3.1150を付けた。しかし直後から伯中銀が5億ドル相当のドル売りスワップポジションのロールを発表したほか、ドルが対主要通貨で下落するとレアルは3.10台を上抜け反発した。午後に入つて3.07台で小幅に推移した後、引け間際に日中高値となる3.0680を付け、結局3.0720でクローズ。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2017年の経済成長率予想は0.48%に据え置かれ、2018年は2.40%から2.50%へ上方修正された。2017年のインフレ率予想は4.19%から4.15%に下方修正された一方で、2018年予想は4.50%に据え置かれた。2017年末の予想為替レートは3.30から3.29に小幅ながらもレアル高方向へ修正され、2018年予想は3.40に据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。